

事業評価書

補助事業名	東富士演習場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：小中学校教育用コンピュータ整備事業）							
補助事業者名	御殿場市長							
実施場所	市内公立小中学校							
補助事業の成果の目標	<p>文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、御殿場市立小中学校の児童生徒に対する一人一台端末等のICT環境が令和2年度中に整えられた。</p> <p>御殿場市では、整備されたICT環境を活用し、多様な子供たち一人一人に対して個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を引き続き維持していく。</p> <p>・教育用PC等1台当たりの児童生徒数1.0人/台（補助事業実施以前：6.5人/台）</p>							
補助事業の内容	市内公立小中学校の教育ICT環境の整備							
補助事業の始期及び終期	令和2年度から令和11年度まで							
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度				計	
		円	円	円	円	円	円	
	事業費		88,269,850				88,269,850	
	基金造成額	交付金	70,000,000	95,000,000				165,000,000
		市町村費等	0	0				0
		その他	0	0				0
		運用益	0	14,000				14,000
		計	70,000,000	95,014,000				165,014,000
	基金処分額		70,014,000				70,014,000	
	基金残額	70,000,000	95,000,000				95,000,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>令和3年5月1日現在の学校基本調査に基づく児童生徒数（小学校：4,641人、中学校：2,493）に対し、1.0人/台を維持している。</p> <p>具体的には、令和2年度末に一人一台端末の整備が完了したため、令和3年度は実際に授業等での活用が始まった。従来の教育方法にICT機器の活用が加わったことで、授業の効率化や深い学び、また校務面でのペーパーレス化が可能となっている。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を、市ホームページ、市広報誌、学校から保護者に対して配布される文書等（学校だよりなど）に記載し、本事業に係る地域住民への周知を図っている。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	整備されたICT機器の利活用を進めることで、GIGAスクール構想で掲げられている「個別最適な学びと協働的な学び」をより一層推進するとともに、教員の負担軽減等を図っていきたい。							
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							